

平成 30 年 4 月 27 日
電源開発株式会社

高砂火力発電所新 1・2 号機設備更新計画の断念について

電源開発株式会社（本社：東京都中央区、取締役社長：渡部肇史、以下「Jパワー」）は、高砂火力発電所（兵庫県高砂市）におきまして、「高砂火力発電所 新 1・2 号機設備更新計画」（以下「リプレース計画」）をこれまで進めてまいりました。

しかしながら、リプレース計画が位置する関西エリアにおいては、電力需要の減少が見込まれているため、当初の事業目的とした供給力増強という意義が損なわれていく中、リプレース計画に関する事業環境および事業性の再評価を行った結果、当社はこの度、リプレース計画を断念することといたしました。

当社はこれまで、関係各位の多大なご支援を得てリプレース計画を推進して参りました。関係各位に対し、これまでのご支援に感謝の意を表しますとともに、リプレース計画が実現に至らなかったことに関し深くお詫び申し上げます。

なお、既設の高砂火力発電所につきましては、今後も効率的な保守運用に努め、運転を継続していくことを通じ、重要な電力供給力として貢献を続けて参ります。

以 上

（本計画の概要）

（1）既存設備

発電端出力： 50 万 kW（25 万 kW×2 基）
発電方式： 亜臨界圧（Sub-C）石炭火力発電
所在地： 兵庫県高砂市
運転開始： 1 号機 1968 年、2 号機 1969 年

（2）リプレース計画

発電端出力： 120 万 kW（60 万 kW×2 基）
発電方式： 超々臨界圧（USC）石炭火力発電
計画地： 隣接地
工事開始時期： 2018 年度（予定）
運転開始時期： 新 1 号機 2021 年度（予定）、新 2 号機 2027 年度以降